

東部中学校

地域の絆を大切にし、人権意識を高める活動の推進

- (1) 地元のホタル保存会とともに地域の川にホタルを放流することを目的に、「東部ホタル保存部」の生徒や「ボランティア部」の生徒がホタルの育成や校内・校外の緑化を改善することで、自然豊かな環境づくりを進め、地域との絆を深めます。
- (2) ハートコンタクトや生徒会活動、学校保健委員会での講演などを通して、「人の命」や「人権」に対する意識を高めるとともに、「東中宣言 2022」の生徒への浸透を図り、SNSの正しい使い方について学級会や生徒議会で定期的に考え、思いやりの心を育てます。
- (3) 生徒の主体性を大切にした生徒会活動を推進するために、体育的、文化的活動の発表の場となる「東中祭」の企画提案を生徒会が中心となって進め、生徒の活動する姿を通して、保護者や地域の方々に発信していきます。

東中マスコット
キャラクター
「トニー」



地域や学校の環境をよりよくしたい

1 東部ホタル保存部の活性化

今年度より、「東部ホタル保存部」を兼部制としたところ、運動部との兼部の生徒も含め、新たに8名の仲間が部員に加わりました。6月には、さっそく平原地区へ足を運び、ホタルの幼虫の餌となるカワニナ採りに行ってきました。地元の豊かな自然に感謝し、ホタルの舞うこの美しい環境を、東中生の手でいつまでも守っていきます。



2 ボランティア活動の推進

4月に実施した1年生のオリエンテーション学習の中で、万燈山ハイキングを行いました。仲間との絆を深めるだけでなく、歩道に落ちているゴミを拾いながら頂上を目指し、校区の環境をよりよくしようという意識も高めました。また、今年度から臨時部活としての「ボランティア部」を新たに設置しました。地域とのつながりをさらに大切にするために、積極的にボランティア活動に取り組むことのできる東中生となることを目指します。



他者を思いやる心を持ち続けたい

「ハートコンタクト」の活動や「東中宣言」を生かした学校生活の改善

「ハートコンタクト」は、いじめをなくすことや、全員が笑顔で過ごすことのできる学校にすることを旨として生徒が自主的に集まっている組織です。この活動は27年間、ずっと引き継がれており、例年、各学年の2割以上の生徒が加入しています。毎年11月には、このメンバーが中心となって「いじめについて考える集会」を実施しており、「自分たちの力で東中をよりよい学校にしよう」という思いを胸に、活動を続けています。

また、近年ではSNSなど、スマートフォン、インターネットを介した人間関係のトラブルが大きな問題となっています。東中生にとっても、それは他人事ではありません。東部中では、インターネットやスマートフォン等を、安全に正しく利用することを目指し、生徒会や生徒議会での検討を踏まえて、「東中宣言」を毎年更新しています。この活動は、PTAの会議でも話題にあがるなど、注目されています。



R4年度のハートコンタクト外決起集会の様子

「東中宣言2022」

- 第1条 スマートフォン等（SNS等）は、深夜（午後10時～午前6時）に使用しません。
- 第2条 スマートフォン等を使いすぎることなく、使用目的などをふまえ、正しく管理して使用します。
- 第3条 自分や友達の個人情報の取り扱いについては、本人や保護者の許可を取ります。
- 第4条 悪口、噂、グループの入退会など誰かが傷つく行為はしません。文章を送信するときは確認をします。
- 第5条 「ながらスマホ」はしません。
※食事中、勉強中、歩行中、友達と遊びながらなど
- 第6条 面識がない人とは、ネット上で友達になりません。
- 第7条 他人のスマートフォン等を許可なく使用しません。
- 第8条 公共の場所では、周りに気を配って使用します。

「東中生でよかった」と思える学校行事を創りたい

生徒が主体となった生徒会活動の推進

東部中の生徒会活動では、「従来の形」にこだわらず、生徒が「やってみよう」と思ったことを積極的に試してみることで、よりよい学校の実現を目指します。

今年度の生徒総会では、今までは紙面で配付していた要項を全てデータ化し、生徒のタブレットに送ることでペーパーレス化を図りました。また、生徒会室にプリンターを設置し、委員会などの便りを自分たちで印刷、配付できる環境も整えました。一人一台のタブレット導入を機に、ICTも積極的に生徒会活動に取り入れています。

2学期には、「東中祭」として、体育大会、文化のつどい、駅伝大会がそれぞれ計画されています。内容の全てを職員が決めるのではなく、学校として大切にしたい部分は残しつつ、生徒のアイデアを生かした企画が実現できるようにすることで、生徒一人一人が「東中生でよかった」と、ウェルビーイングを実感でき、自分や仲間存在を大切にしようとしながら過ごすことのできる学校を目指します。



タブレットを活用した生徒総会の様子（5月）



昨年度の東中祭でのグラントフイナル